
紅少女

水無 圭

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

紅少女

【Zマーク】

Z66640

【作者名】

水無 圭

【あらすじ】

狂った、狂わされた少女のお話し。

少々残酷な描写あり。

紋白蝶（前書き）

紋白蝶のよつて踊る、狂った少女のお話。

少女が踊る船廻は一画…

紋白蝶

少女は回る。

ワンピースの裾を羽根のように舞い踊らせ

少女は廻る。

真っ赤に染まつた部屋の中、独り穢れることもなく

真っ白な少女は

柔らかな微笑みを浮かべて

踊るよう、跳ねるよう、回り、廻り……

足下に散らかる無数の屍の山を超えて逝く……

例えるなら、お花畠舞の紋白蝶のようだ。

ただ、ただ、楽しそうに……

可憐に、軽快なステップを奏で、

気持ち良さげに綴じていた瞳を時折開いて、

赤ちゃんのように澄んだ田を虚ろに迷わせ、

此処では無い、何処か遠い所を眺めて、

少女は廻り続ける……

狂った人生、狂った少女（前書き）

少女が可哀想…自分で書いたくせに

少女が狂う原因となつた話し。

狂った人生、狂った少女

まだ少女が普通の少女だった頃…

小学校に通う少女は独り、家へ向かう帰路を歩いていた。

普段は友達と帰るのだが、生憎今日は友達が学校を休み、独りで帰ることとなつたのだ。

それが

幸せに暮らしていた、いや、暮らしていく筈だった少女の人生を変えた…。

その日、少女は、誘拐された。

数人の見知らぬ男に連れ去られ、

着いた場所はどこかの廃墟。

少女は怯えていた。

手足は縛られ、口にはガムテープが貼られている。

息苦しくて……声を出すことも儘ならない

怖い……痛い……苦しい……

少女の瞳から大粒の涙が溢れだした。

それに合わせて、ガムテープを貼られた口から微かな嗚咽が漏れる。

「う……っく……」

少女の嗚咽に気づいた1人の男が少女の側にしゃがみ込み、下品な声で笑つた。

「そんなに泣くなよ…ヒヒッ、悪いよっこはしねえからよ。たあっぷり可愛がってやるつてんだから。」

そう言つと男は少女の口からガムテープを剥がし、少女の髪を引っ掴み力任せに起き上がらせた。

少女の口から短い悲鳴があがつた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6664o/>

紅少女

2010年11月2日21時55分発行